

中通り通信 10月号

▼発行者・中通商店街振興組合
事務局（TEL.0827-22-3978／
FAX.0827-22-3980）
▼発行日・令和3年10月9日

待ちに待った全国各地の緊急事態宣言解除にともない、山口県も飲食店向けの休業・時短要請が解除になりました。街には一気に人が戻るかと思いきや、やはり家こもりが長引いた分だけ反応は今一つ。それでも断片的な賑わいも見られるなど、リズムを取り戻そうとしているようです。岩国祭は中止になりましたが、新たな局面を迎えたことに間違いはありません。必ず街にお客さんは戻ってきてくれます。気持ちよくお迎えできる麻里布でありたい処です。

10月軽トラ市は開催！

今月は中通り商店街に「軽トラ新鮮組！」が帰ってきます。10月17日（日）10時～正午、岩国の里山の恵みを満載にして、軽トラが並ぶ予定。コロナ対応版で最大9台の軽トラ出店数に制限をしますが、来月以降は様子を見ながら順次解除を考えています。

岩国市プレミアム商品券

2回目となる岩国市プレミアム商品券の有効期限は10月末日。それ以降は無効になります（換金期限は11月22日）。お問い合わせは商品券推進協議会（岩国商工会議所内）

★問い合わせ電話

0827（21）4201

秋版テイクアウトマップ

中通り商店街の飲食店各店では、テイクアウト対応品やイチオシ商品などを紹介する赤×青のポスターをアーケード柱に掲示するほか、商店街の公式ホームページ、SNSでPRしています。街やお店の情報は市民の方々のニュースソース。第2回目の今回は10月～11月の話題を掲載しています。ぜひご利用ください。

高校生が商店街へ

岩国総合高校の生徒10数名が、商店街の現場とまちづくりに触れるための社会実習に訪れました。商店街では藤田副理事長がお迎えして、午前10時、アーケード下の路上へ机を並べて座学。商店街の概要を説明した後、街歩きのスタート。中通り商店街「うえもり」に協力していただき、ランチ開店直前の慌ただしい飲食店の裏側をウォッチング。参加者は興味津々の表情で、店長にいろいろな質問をしていました。街歩きは商店街から岩国駅へ、中央通りを経て、高校生たちに縁が薄い麻里布の歓楽街を散策。地域や立地、古参のお店にまつわるエピソードを話しながら、約2時間。商店街事務局で音響や照明の設備と管理の現場を見学

（暑かった！）。午後はクラスビズへ移動して、商店街イベントの全貌や企画・運営の苦労話などでディスカッション。参加者から質問や提言をいただき、午後4時に終了。将来は中通り商店街と総合高校のコラボレーションが実現したいと話しました。一日、オツカレサマでした！

ランドオーナー会議

駅前の再開発事業が進められる一方で、中通り商店街周辺の地権者や経営者らで集まり、専門家を交えて自分たちの未来像を話し合う「商店街ランドオーナー会議（仮称）」を開催する予定です。10月25日に開催予定。時間や場所など要旨が決まり次第ご案内などいたしますので、ご関心のある方はぜひご出席ください。中通り商店街は広く理解と協力を戴いて良い街をつくりまします。

歳末売り出しイベント

中通り商店街では、山口県商店街振興組合連合会のコロナ対策型「小規模事業者応援キャンペーン補助金」事業に着手。今年11月～来年2月頃に、歳末売出し、イルミネーションや共同広告、軽トラ新鮮組！の強化などを実施する予定でスタートします。